

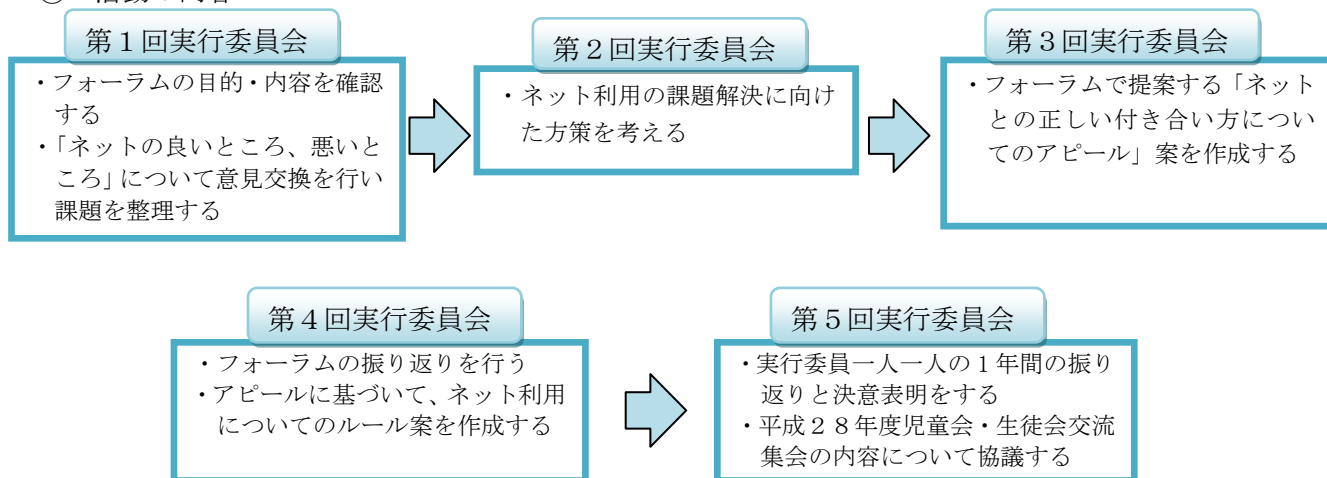
「ネット問題」を子どもと大人で考える県民フォーラム

1. 目的

いじめ防止子どもサミットで採択された「いじめゼロ宣言」に基づく取組の一環として、高知家の子どもと大人が一緒になって「ネット問題」(ネットいじめやSNSでのトラブルなど)について考え、子どもたちがスマートフォン等を安全に正しく使用するための県民運動につなげるために開催する。

2. 「ネット問題」を子どもと大人で考える県民フォーラム実行委員会

- ① 構成：県内の中高生 20 名
- ② 活動の内容



3. 「ネット問題」を子どもと大人で考える県民フォーラム（平成27年10月25日 開催）

- ①参加者：355名（子ども151名、大人204名）
- ②内容：
 - ・ネット問題の解決に向けて取り組んでいる高校・大学・PTAの実践発表
 - ・ネット依存に関する講演
 - ・パネルディスカッション（中高生・教員・PTAの各代表・有識者）
 「テーマ：インターネットを正しく使用するために、子どもと大人がすべきこと」
 - ・実行委員会と参加者の意見を反映した「ネットとの正しい付き合い方についてのアピール」（下記）発表



会場：太平洋学園高等学校体育館

参加した子どもからの感想！

- フィルタリングとか、利用時間を親ともう一回話したい。
- 身近な人たちと、もっと顔を合わせてコミュニケーションをとらないといけない。
- 「ネットとの正しい付き合い方」について、生徒会だよりも書き発行しようと思う。
- ネット問題について、自分たちが中心になって授業をすることをクラスの人や先生に相談したい。・・・等々

アピール

ネットと正しく付き合うために

- ・**知ろう** ネットの危険性とその現状
- ・**決めよう** 周りのみんなでネットのルール
- ・**つながろう** 人と人とのコミュニケーション
- ・**頼ろう** 困ったときはお互いに
- ・**なろう** SOSに気付ける人

一人一人の心がけと行動で
社会は変えられます

参加した大人からの感想！

- スマホ等を子どもに持たせるときは、使い方について家庭で約束事を決める。
- まずは、大人が自分のスマホの使い方を見直し、子どもを守ることを徹底して行わなくてはならないと思います。
- 子どものSOSに気付くためには、普段からの親子のコミュニケーションが大切ですね。・・・等々